

平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 3 日

上場会社名 株式会社 山武 上場取引所 東証一部
 コード番号 6845 URL <http://jp.yamatake.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野木 聖二
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 外山 史郎 TEL (03)6810-1009

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
20 年 3 月期第 1 四半期	45,612 3.7	419 -	118 -	1,294 -
19 年 3 月期第 1 四半期	43,992 38.4	22 -	250 -	169 -
19 年 3 月期	234,572	17,313	17,857	10,646

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20 年 3 月期第 1 四半期	17.60	-
19 年 3 月期第 1 四半期	2.31	-
19 年 3 月期	144.71	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 3 月期第 1 四半期	220,703	118,181	53.0	1,590.77
19 年 3 月期第 1 四半期	206,490	108,493	52.2	1,474.73
19 年 3 月期	230,679	118,966	51.1	1,602.33

2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

第 1 四半期の業績は予定通り推移しており、平成 19 年 6 月 21 日に公表しました業績予想修正から変更はありません。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う 特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注) 詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. その他をご覧ください。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期(平成19年4月～6月)の国内経済は、企業収益の改善とともに設備投資は堅調に推移しており、個人消費も雇用環境の改善により底堅く、景気は引き続き堅調に推移しました。また、海外経済も原材料価格や原油価格の高止まりなどの不安要素はありましたが、アジア・欧州を中心に堅調に推移しました。このような経済情勢の中、当社グループの売上高は456億1千2百万円(前連結会計年度中に連結対象に加えたロイヤルコントロールズ株式会社の売上も含めて前年同期比3.7%増)となりました。損益面では主に販売費及び一般管理費の増加により営業損失4億1千9百万円、経常損失1億1千8百万円(前年同期は、それぞれ2千2百万円、2億5千万円の利益計上)となりました。四半期純利益は有形固定資産(土地、建物等)の売却益により12億9千4百万円(前年同期は1億6千9百万円の損失計上)となりました。

なお、当社グループの売上は中間期末及び年度末に集中する傾向があり、例年第 1 四半期の売上高の通期売上高に対する割合は低くなっております。

事業セグメント別の当第 1 四半期の業績は、次のとおりであります。

ビルディングオートメーション事業

国内建築業界におきましては、生産設備投資及び都市再開発プロジェクトなどの建設投資が引き続き増加基調にあります。このような状況の中、新規建物市場・既設建物市場ともに売上は増加し、また、情報セキュリティに対するニーズの高まりを受けて、セキュリティ事業も大きく伸長しました。この結果、ビルディングオートメーション事業の売上高は156億6千4百万円(前年同期比11.2%増)となり、営業損失も3億3千1百万円と前年同期に比べ3億7千万円減少しました。(前年同期は7億1百万円の営業損失)

アドバンスオートメーション事業

国内では、鉄鋼・石油など設備投資の堅調な市場と半導体等減速の影響が見られる市場など、市場により跛行性が見られました。海外では、中国、アジア、欧米における現地法人においてプロダクト中心に販売を拡大しました。この結果、アドバンスオートメーション事業の売上高は195億1百万円(前年同期比1.9%増)となりました。営業利益は原価率の上昇と販売費及び一般管理費の増加により9千8百万円と前年同期に比べ減少しました。(前年同期は8億2千1百万円)

ライフオートメーション事業

ライフライン領域の中核を担う金門製作所グループを取り巻く環境は、素材価格の高騰や競合各社との価格競争など厳しい状況下にあります。また、ライフアシスト領域におきましては、介護保険制度の変更など厳しい環境下でありましたが、高齢者グループホーム事業、デイサービス事業は堅調に推移しております。この結果、ライフオートメーション事業の売上高は87億6千9百万円となり、営業損失は2億4百万円となりました。

その他の事業

検査・測定機器の輸入・仕入販売等につきましては、売上高は19億4千8百万円となり、営業損失は2百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期末の総資産は前第 1 四半期末と比較しまして、業況拡大による受取手形及び売掛金の増加とロイヤルコントロールズ株式会社を前第 3 四半期から連結の範囲に含めたことにより、142億1千3百万円増加しました。また、負債も同様の理由で買入債務を中心に、45億2千5百万円増加しました。純資産は、96億8千7百万円増加し純資産比率は53.5%となりました。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

連結財務諸表における海外連結子会社の重要性が高まる傾向にあることから、当第 1 四半期より、海外連結子会社の収益及び費用の円貨への換算を四半期決算日の直物為替相場より期中平均相場に変更しております。これによる「営業利益」、「経常利益」、「税金等調整前四半期純利益」及び「四半期純利益」に与える影響は軽微であります。

4. (要約)四半期連結財務諸表
 (1) (要約)四半期連結貸借対照表

科 目	前第1四半期末 (平成18年6月30日)		当第1四半期末 (平成19年6月30日)		増減		(参考)前連結会計年度末 (平成19年3月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
流動資産	135,695	65.7	152,812	69.2	17,117	12.6	159,720	69.2
現金及び預金	24,479		22,520		1,958	8.0	24,075	
受取手形及び売掛金	67,955		72,190		4,235	6.2	89,183	
たな卸資産	26,664		31,595		4,931	18.5	24,702	
繰延税金資産	4,944		5,544		599	12.1	5,716	
その他	12,075		21,315		9,239	76.5	16,398	
貸倒引当金	424		354		70	-	356	
固定資産	70,794	34.3	67,891	30.8	2,903	4.1	70,958	30.8
有形固定資産	(30,869)	(15.0)	(29,989)	(13.6)	(880)	2.9	(30,677)	(13.3)
無形固定資産	(6,689)	(3.2)	(5,965)	(2.7)	(723)	10.8	(6,174)	(2.7)
投資その他の資産	(33,235)	(16.1)	(31,935)	(14.5)	(1,300)	3.9	(34,106)	(14.8)
投資有価証券	22,362		22,535		173	0.8	24,368	
繰延税金資産	1,519		204		1,314	86.5	244	
その他	10,005		9,624		380	3.8	9,976	
貸倒引当金	651		429		221	-	482	
資産合計	206,490	100.0	220,703	100.0	14,213	6.9	230,679	100.0
流動負債	71,564	34.7	77,692	35.2	6,128	8.6	86,967	37.7
支払手形及び買掛金	36,782		39,380		2,598	7.1	42,200	
短期借入金	14,151		14,065		86	0.6	14,017	
賞与引当金	3,734		4,143		408	10.9	8,754	
その他	16,895		20,104		3,208	19.0	21,995	
固定負債	26,432	12.8	24,829	11.3	1,602	6.1	24,744	10.7
長期借入金	7,887		6,086		1,800	22.8	6,152	
退職給付引当金	16,371		15,375		995	6.1	15,874	
役員退職慰労引当金	150		157		6	4.5	173	
その他	2,023		3,209		1,186	58.7	2,544	
負債合計	97,996	47.5	102,522	46.5	4,525	4.6	111,712	48.4
株主資本	101,211	49.0	109,640	49.7	8,429	8.3	110,185	47.8
資本金	10,522	5.1	10,522	4.8	-	-	10,522	4.6
資本剰余金	12,647	6.1	12,647	5.7	-	-	12,647	5.5
利益剰余金	78,049	37.8	86,480	39.2	8,431	10.8	87,025	37.7
自己株式	8	0.0	10	0.0	2	-	10	0.0
評価・換算差額等	6,574	3.2	7,388	3.3	814	12.4	7,694	3.3
その他有価証券評価差額金	6,452	3.1	7,204	3.2	751	11.7	7,477	3.2
繰延ヘッジ損益	-	-	1	0.0	1	-	1	0.0
為替換算調整勘定	121	0.1	185	0.1	64	52.8	218	0.1
少数株主持分	708	0.3	1,152	0.5	443	62.7	1,086	0.5
純資産合計	108,493	52.5	118,181	53.5	9,687	8.9	118,966	51.6
負債純資産合計	206,490	100.0	220,703	100.0	14,213	6.9	230,679	100.0

(注) 当第1四半期並びに前第1四半期の各数値は監査法人による監査を受けておりません。

(2) (要約)四半期連結損益計算書

科 目	前第1四半期 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 6月 30日)		当第1四半期 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 6月 30日)		増減		(参考)前連結会計年度 (自 平成18年 4月 1日 至 平成19年 3月 31日)	
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)
売 上 高	43,992	100.0	45,612	100.0	1,619	3.7	234,572	100.0
売 上 原 価	28,223	64.2	29,342	64.3	1,118	4.0	149,792	63.9
売 上 総 利 益	15,768	35.8	16,270	35.7	501	3.2	84,779	36.1
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	15,745	35.7	16,689	36.6	944	6.0	67,466	28.7
営業利益又は営業損失()	22	0.1	419	0.9	442	-	17,313	7.4
営 業 外 収 益	359	0.8	465	1.0	105	29.5	1,109	0.4
営 業 外 費 用	131	0.3	164	0.4	32	25.1	565	0.2
経常利益又は経常損失()	250	0.6	118	0.3	369	-	17,857	7.6
特 別 利 益	-	-	2,833	6.3	2,833	-	629	0.3
特 別 損 失	60	0.2	48	0.1	11	19.6	631	0.3
税金等調整前四半期(当期)純利益	190	0.4	2,666	5.9	2,476	-	17,855	7.6
法人税、住民税及び事業税	192	0.4	242	0.6	49	26.0	5,970	2.6
法 人 税 等 調 整 額	131	0.3	1,047	2.3	916	699.7	1,027	0.4
少 数 株 主 利 益	36	0.1	81	0.2	45	123.2	211	0.1
四半期(当期)純利益又は 四半期(当期)純損失()	169	0.4	1,294	2.8	1,464	-	10,646	4.5

(注) 当第1四半期並びに前第1四半期の各数値は監査法人による監査を受けておりません。

(3) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期(平成19年3月期第1四半期)

	ビルディング オートメー ション事業 (百万円)	アドバンス オートメー ション事業 (百万円)	ライフ オートメー ション事業 (百万円)	その他 の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又 は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	14,085	19,145	8,705	2,377	44,313	321	43,992
営業費用	14,786	18,324	8,880	2,307	44,298	328	43,969
営業利益	701	821	175	70	14	7	22

当第1四半期(平成20年3月期第1四半期)

	ビルディング オートメー ション事業 (百万円)	アドバンス オートメー ション事業 (百万円)	ライフ オートメー ション事業 (百万円)	その他 の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又 は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	15,664	19,501	8,769	1,948	45,883	271	45,612
営業費用	15,996	19,403	8,973	1,950	46,323	291	46,031
営業利益	331	98	204	2	439	20	419

(注) 当社グループの内部管理区分をベースに、製品の系列及び市場等の類似性を考慮して、ビルディング・オートメーションを中心とする「ビルディングオートメーション事業」、プロセス・オートメーション、ファクトリー・オートメーション及び制御機器販売を中心とする「アドバンスオートメーション事業」、生活、環境基盤に密着した分野へオートメーション技術を展開する「ライフオートメーション事業」、並びにこれらの事業以外の「その他の事業」に区分しております。

5. 受注の状況

当第1四半期(平成20年3月期第1四半期)

	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
ビルディングオートメーション事業	38,555	109.4	57,823	114.7
アドバンスオートメーション事業	26,062	105.1	34,725	108.7
ライフオートメーション事業	9,360	96.2	1,678	89.6
その他の事業	2,080	64.8	1,239	70.9
計	76,058	104.2	95,465	111.0
消去	(505)	-	(815)	-
連結	75,552	104.2	94,650	110.7

(参考) 四半期毎の業績の推移

平成 20 年 3 月期 (連結)

	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期
	自平成 19 年 4 月 至平成 19 年 6 月	自平成 年 月 至平成 年 月	自平成 年 月 至平成 年 月	自平成 年 月 至平成 年 月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	45,612			
売上総利益	16,270			
営業利益	419			
経常利益	118			
税金等調整前当期純利益	2,666			
当期純利益	1,294			
1 株当たり当期純利益	17.60 円			
潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	-	-	-	
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	220,703			
純資産	118,181			
1 株当たり純資産	1,590.77 円			

(注) 各数値は監査法人による監査を受けておりません。

平成 19 年 3 月期 (連結)

	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期
	自平成 18 年 4 月 至平成 18 年 6 月	自平成 18 年 7 月 至平成 18 年 9 月	自平成 18 年 10 月 至平成 18 年 12 月	自平成 19 年 1 月 至平成 19 年 3 月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	43,992	60,280	47,868	82,430
売上総利益	15,768	21,828	17,547	29,635
営業利益	22	5,335	402	11,553
経常利益	250	5,387	557	11,661
税金等調整前当期純利益	190	5,375	498	11,790
当期純利益	169	3,468	84	7,431
1 株当たり当期純利益	2.31 円	47.15	1.14	101.01 円
潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	-	-	-	-
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	206,490	207,021	211,286	230,679
純資産	108,493	111,511	110,464	118,966
1 株当たり純資産	1,474.73 円	1,506.34 円	1,487.59 円	1,602.33 円

(注) 各数値は監査法人による監査を受けておりません。